

〔応募事業名〕

中山間地域における地域住民との連携によるオーラルフレイル予防のためのICT利活用の強化・進展に関する調査研究事業



“健口・健康”がつむぐ“健幸”実現のための
住民参加による「助」の推進と
見守る人(多職種)参加による「助」の連携・強化

補足資料

〔事業総括〕

徳島大学大学院医歯薬学研究部
口腔科学部門口腔保健学系
口腔保健支援学分野

尾崎 和美

中山間・過疎地域の現状および“口腔・食(栄養)”視点での課題

【現状と課題①】

- ◎高齢化率の上昇 ◎集落の点在/散在
- ◎独居世帯の半数以上が高齢者

外出頻度/社会参加の減少など、**社会活動性の低下**

【現状と課題②】

- ◎若年人口の減少 ◎“平成の合併”での社協統廃合等、人員配置変更/業務負担の影響

保健/医療/福祉サービスなど、**社会資源調達/連携の不利性**

【現状と課題③】

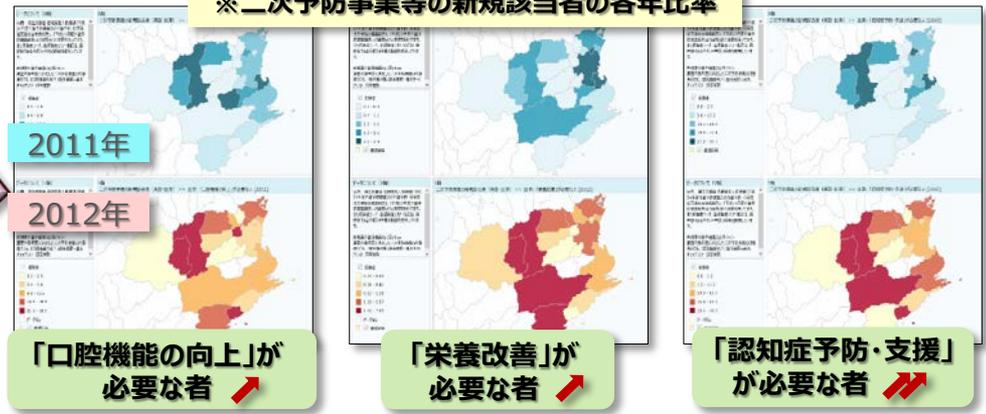
- ◎「口腔機能向上が必要な者」、「栄養改善が必要な者」、「認知症予防・支援が必要な者」…の経年増加

心身機能低下という視点に加え、“口腔・食(栄養)”の視点からの**支援が必要な者の経年増加**



	牟岐町	木屋平	那賀町
総面積 (km ²)	56.62	100.97	694.98
可住地面積割合 (%)	13.3	5.0	4.9
総人口 (人)	4,259	639	8,402
高齢化率 (%)	48.0	58.5	46.6
管轄市町村	海部郡	美馬市	那賀町
過疎地域自立促進特別措置法 [総務省] 指定	いずれも “過疎地域”		
市町村 可住地 /総面積 (km ²)	51.97/525.07	75.07/367.14	34.05/694.98
“平成の合併”	2006年 1)2町村 ⇒ 美波町 2)2町村 ⇒ 海陽町 ・牟岐町 ⇒ 統廃合無	2005年 4町村 ⇒ 美馬市	2005年 5町村 ⇒ 那賀郡那賀町
社協 / 地域包括支援センター	3/3 施設	1/1施設	1/1 施設

※二次予防事業等の新規該当者の各年比率



引用/改編) 介護予防アトラス (<http://www.doctoral.co.jp/WebAtlas/201112WebAtlas/top.html>) より JAGES (日本老年学的評価研究) Project 調査結果の一部を抽出

オーラルフレイル予防の実現に向けての課題解決方法/事業目的

住民も含め、地域ぐるみでの“口腔/食(栄養)”目線の定着が必要

“意識”の醸成

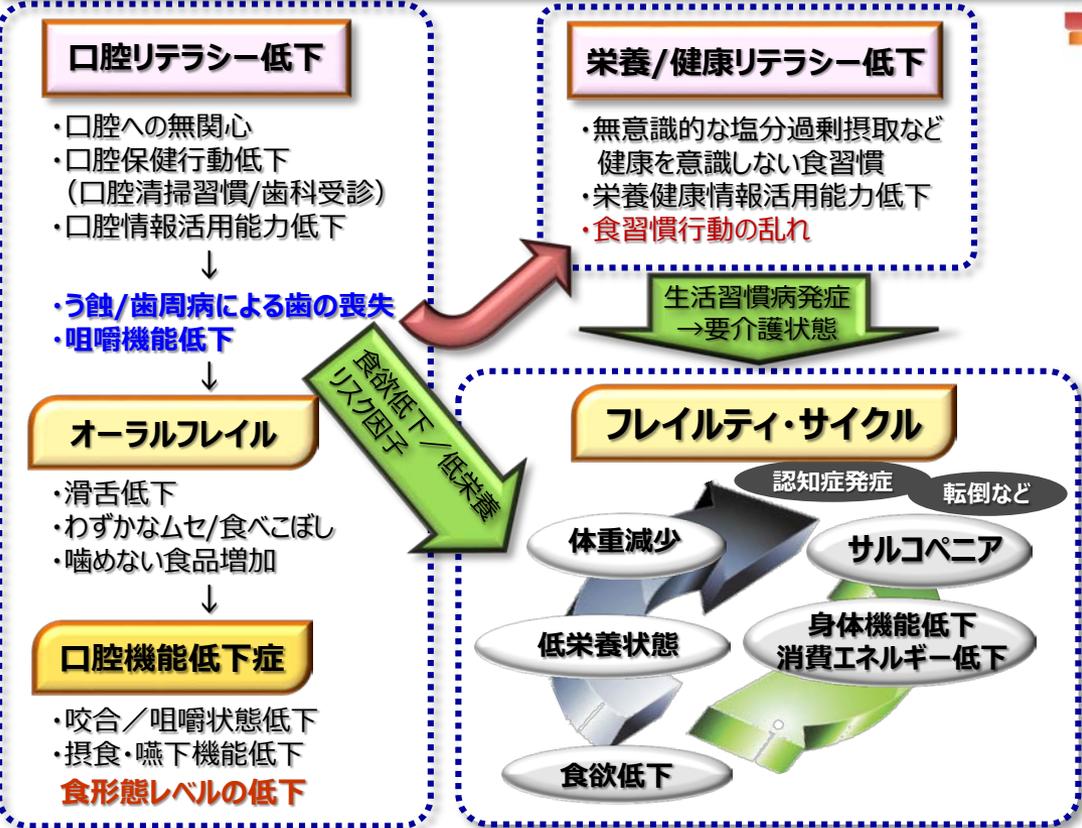
住民：エンパワメント（潜在能力引き出し）のための教育/予防プログラム
⇒ “健口”サポーターの発掘/育成と口腔/栄養/健康リテラシーの向上

職員：人材育成に向けた意識醸成のための教育プログラム
⇒ 口腔/栄養/健康リテラシーの向上/ICTリテラシーの向上

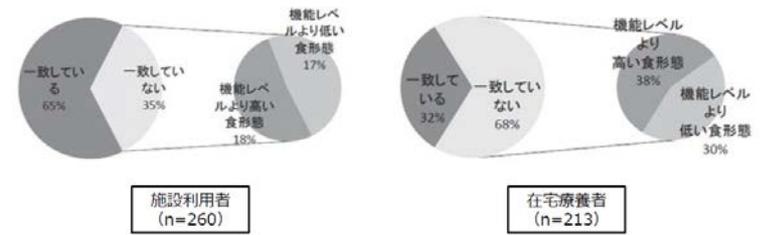


“ICT共有体制”の醸成

- ・摂食嚥下障害への早期対応の重要性認識と歯科専門職との早期かつ確実な連携（社会資源の適時適切な利用）
- ・栄養摂取状況（喫食量や食形態）の評価と多職種連携による協議/最適な食形態・食事介助の検討・提供〔ミールラウンド〕



咀嚼機能と食形態の乖離の現状



咀嚼機能に合った食形態を摂取できていない人が多い

引用) 菊谷武：運動障害性咀嚼障害を伴う高齢者の食形態の決定。日補綴会誌，8：126-131，2016。

前提 “口腔・食(栄養)” / “オーラルフレイル/フレイル予防” “口腔/栄養健康リテラシー低下防止” の重要性を地域ぐるみで認識

事業目的 地域住民の“自助”によるオーラルフレイル予防推進と“互助”の強化、そして支援職種による“互助”の支援と“共助”への連携強化に資するICT共有体制の醸成・人材育成などサポート体制構築とガイドライン策定

事業概要〔事業行程/担当〕

地域包括ケアシステム構築における
 役割分担“助”の推進・連携・強化
“とくしま助INTプロジェクト”

ICTによる助INT → **“ICT共有体制”の醸成へ**

- ① 住民（自立高齢者/職員から選出した“健口”サポーター）のICTユーザとしての参画
- ② 要援護者等情報共有システムの醸成/普及のための**ガイドライン策定**
 - 1) 医療連携ネットワークとの連携による入退院支援/歯科情報の共有
 - 2) “健口”サポートコンテンツの完成/有効活用・運用構築の支援活動

“意識”の共有による助INT → **“意識”の醸成へ**

- ① 住民：1) 効果が検証された**健口体操プログラム**の普及/継続研究
 2) “健口”サポーターの選出・育成に向けた**リテラシー向上**のための**講話活動**
- ② 職員：“口腔/食(栄養)”目線での見守りの意識と歯科受診勧奨に対する認識向上などシステム利活用強化を視野に入れた**教育プログラム(口腔ケア研修会/講演会)**

質問紙調査 2019年8月～11月 医療職/福祉・介護職 柳沢・竹内・調査員

入退院支援における医療機関/在宅支援機関間の口腔/食/栄養関連の情報共有に関する調査

自立支援型ケアマネジメントにおける口腔アセスメント施行の現状調査

口腔ケア研修会 2019年9～10月 福祉・介護職/医療職 藤原奈・学生

・支援職種による口腔アセスメント体制の構築と円滑な体制運用に資する口腔アセスメントスキル向上を目的とした**研修会**
 … 対面講義, 相互実習およびファントム実習
 … 採取ブロークの培養状態/臭気の確認など



ICT共有体制の醸成 (ICT利活用の進展) 2019年9～12月

【医療】

市川・松山・濱田康・濱田邦・影治 藤原真・加藤・白山・尾崎

◎ **要援護者等情報共有システムと外部システムとの接続**

- 円滑な入退院支援に資する円滑かつ効果的な情報共有体制の構築
- 「口腔診査情報標準コード仕様 Ver.1」プログラムによる歯科レセコンからの歯科診察情報抽出とSS-Mix2 DBへの格納
- 支援職種からの情報（口腔アセスメント情報）との突合に基づく歯科医療従事者による対象者の**口腔状況の正確かつ詳細な把握と最適な口腔健康管理体制の構築**

【介護/福祉】

“健口”サポートコンテンツ (Awa-i-コンサルSNS機能連携) [ミールラウンド+口腔アセスメント+往診依頼コンテンツ] の完成と利活用のための運用構築

◎ **“ミールラウンド”コンテンツ (食事観察動画+嚥下音登録)**

誤嚥性肺炎による入院患者（介護施設入所要介護者）の退院直後の最適な**“食形態”や“食事介助”**の選択を、専門職が遠隔支援するシステム環境と運用の整備

嚥下音（音声）/ 嚥食量（画像）の
 パネルデータとしての有用性検証



“口腔/食支援”を包括的に支援するICT共有体制の本格普及に向けたガイドラインの策定

ICT共有体制を駆使した“助”のINT

- 互助**
 - ・インフォーマルサービス/ケア
 - ・見守り
- 共助**
 - ・フォーマルサービス
 - ・社会保険 (医療/介護)
- 自助**
 - ・自らの健口/健康の維持/向上
 - ・リテラシー向上

地域ケア会議機能
 タイムライン機能

健口体操プログラム 2019年8月～2020年1月 地域住民 藤原奈・学生

- ・オーラルフレイル予防プログラムの普及活動/継続研究
 … 前年度事業において効果を実証済
- ・口腔/栄養/健康リテラシー向上のための講話活動
 … “自助”によるオーラルフレイル予防推進
 … “健口”サポーターの発掘/育成



“自助”による“健口/健康”の維持・向上

口腔機能および認知機能自動判定システムに関する試行的研究
 … ガイドアナウンスAPIプログラムによる

- 1) オーラルフレイルチェック（滑舌度判定）
- 2) “かなひろいテスト”の定期実施（前頭野機能の賦活度判定）



【事業終了後～】 確立したガイドラインに基づく ICT共有体制の他地域への普及
 ⇒ “オーラルフレイル予防”目線を培った中山間地域における理想的な地域包括ケアシステムの構築と推進